

会 議 議 事 録 （要旨）

会議名称	令和6年度 阿南市男女共同参画審議会 （第2回）
開催日時	令和6年11月6日（水） 10時00分～11時57分
開催場所	阿南市役所6階 603・604会議室
出席委員 （敬称略）	森泉摩州子、星場俊之、青木芳幸、棕本悦久、益田英明、齒朶山加代、尾崎範子、 青木浩次、河野和代、福本尚子、中島一、阿部和代、霜田泰徳、井上京子、米田加代子、 藤井幸（16名）
会議内容	【開 会】 【議 事】 議題（1）「阿南市男女共同参画推進条例」に基づく施策の推進状況（令和5年度事業実績）について <u>意見等</u> ・施策 No. 3 事業実績に法律相談があるが、11月の「女性の人権ホットライン」強化週間に合わせ、女性弁護士による法律相談を、フルタイムで働いている方も利用できるよう、週末に開設するなど女性が相談しやすい環境で実施してはどうか。また、男女比や年齢構成、内容の確認をすることは今後の施策に生かせるのではないかな。 施策 No. 16 ・女性管理職を増やすために、様々な事情で躊躇していると思われる女性職員の、後押しをする研修をしてはどうか。 ・女性職員の積極的な登用拡大をするためには、人材の確保と離職率を下げることが重要。男女比、年齢別、離職理由を把握し、離職理由にジェンダーの問題が潜んでいないか調査することにより施策の推進が図られるのではないかな。 ・施策 No. 20 事業実績に情報提供の状況や就職希望者数を掲載してはどうか。 ・施策 No. 29 事業実績を見ると男性の消防班、女性の消防班で性別により、役割分担しているような記載になっているので、今後は表現の仕方を考えるようにしてほしい。 ・施策 No. 30 この施策については、市民の国際感覚の醸成に努めるということがメインであるので、阿南市がどうなっているのかを考えていかなければならない。 施策 No. 35 ・子どもたちには、DVの被害者にも加害者にもなって欲しくないなので、DVはジェンターに基づく暴力であるということを押さえ、教育・研修に取り組んでほしい。 ・性教育やデートDVの授業を外部講師に丸投げの意識ではだめだと思うが、各教員がその専門家になることは難しい。外部講師を招き入れる環境を作り、取り込むというイメージで実施すれば良いのではないかな。 施策 No. 55 ・有害図書についてコンビニには、該当するものが無かったとの回答であるが、10店舗ほど回ったところ、すべてのコンビニに有害図書と思われるものがあつた。場所はトイレ付近で、子どもたちも手に取る漫画の本の近くに設置している。立入調査はだれが行っており、発見した場合の流れはどうなっているのか。 議題（2）その他 ・令和5年度施策の推進状況の公表について ・令和6年度女性活躍推進協議会の開催について ・配布ちらしについて 【閉 会】
その他	傍 聴 0人 次回審議会 令和7年7月予定 〔議題〕・男女共同参画基本計画施策の推進状況（R6年実績）